

はなみずき

令和8年2月1日発行

「はなみずき」の花言葉には「私の想いを受けとめてください」という意味があります。
また、小林市にあふれる「花・水・木」など、いろいろな思いが込められています。

Topic_1

これ、知っちゃった？
秋まつりPRブース「ドリームズ カム ツリー」

Topic_2

市民の声を市政へお届け
一般質問

Topic_3

原 勝信議員のイチオシ!!
「山車の会と小林町大火 100 年を前に」



※小林秀峰高等学校の生徒さんが撮影。作品のタイトル「水の花」
P 15 に「表紙のひとコマ」を掲載しています。



ひとりひとりの 夢や希望が このまちの 未来をつくれます



議会をより身近に感じていただくため、秋まつりパレードで議会傍聴を呼びかけるチラシを配布しました。

また、パレード終了後は特設ブースにおいて「ドリームズ カム ツリー」を実施し、訪れた市民の皆さんの夢や希望の“花”が咲き誇り、多くの交流も生まれました。寄せられた声は議会でも共有し、今後のまちづくりに生かしていきます。

なお、「ドリームズ カム ツリー」は、2月13日（金）まで、市役所本館1階のコミュニティスペースにて展示しています。

経済産業委員会・分科会

◆農地集約化基盤整備事業

(農地集約化基盤整備事業費
予算額 109万円)

《議案概要》

地域の担い手が行う畦畔除去及び整地工の農地基盤整備に対する補助するもので、新規申請による追加分を計上する。

問 農地集約化の周知方法は。

答 地域計画等での説明会にて情報提供しているが、農業委員との連携によりさらなる周知を図る。

意 スマート農業を推進する上でも農地集約化は重要となるため、関係部署との連携を図り事業を推進されたい。

◆^{しゅんこうしき}竣工式運営業務委託料

(健幸のまちづくり拠点施設整備事業費
予算額 361万円)

《議案概要》

健幸のまちづくり拠点施設完成に伴う竣工式を令和8年3月28日に新体育館内で開催する計画であり、その運営業務のすべてを委託する。

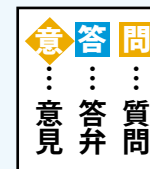
問 式典の内容は。

答 テープカット、くす玉開きなどのほかネーミングライツパネルの除幕を予定している。また、式典出席者を対象にした内覧会も計画している。

Focus!! 私たちの暮らしはどうかわる??

おもな委員会審査結果を報告

令和7年12月定例会は、11月28日(金)から12月17日(水)までの20日間の日程で開催され、議案44件を委員会に付託し、審査しました。
おもな審査結果を報告します。



市民厚生委員会・分科会

◆放課後児童クラブの増設

(放課後児童健全育成事業費(臨時)
予算額 300万円)

《議案概要》

令和8年4月1日から三松小、細野小、南小・小林小校区で新たに放課後児童クラブを開設する法人に対し、開設経費の一部を補助するもの。

問 クラブの開所時間は。

答 実施要綱では午後6時までだが、地域によっては延長している。クラブ側の意見も聞きながら協議していきたい。

意 学校区やクラブごとの状況を把握し、保護者や児童が利用しやすいよう、さらなる事業の改善・充実を図られたい。

◆こども誰でも通園制度

(特定乳児等通園支援事業の運営に関する
基準を定める条例の制定)

《議案概要》

こども誰でも通園制度が令和8年度から国の給付事業に位置付けられたことに伴い、運営基準を定めるもの。

問 受入れ可能な施設数は。

答 調査段階ではあるが、令和8年度中に13施設が開設を希望している。

意 試行的に実施している施設からの意見聴取や事業の検証を行い、今後のスムーズな運用と事業実施につなげ、子育て世帯の支援の充実に努められたい。

総務文教委員会・分科会

◆新体育館の使用料を設定

(使用料の徴収に関する条例の一部改正)

《議案概要》

健幸のまちづくり拠点施設(新体育館)のアリーナやクッキングスタジオなどの使用料を設定するもの。

問 使用料設定の根拠は。

答 光熱費や維持管理費^{かんあん}を勘案し、近隣自治体の体育館と同程度に設定した。

問 施設予約や使用料の支払方法は。

答 今年度導入する公共施設予約システムにより、パソコンやスマートフォン等から予約が可能。従来の申請・申込や現金支払いも可能。

◆ローイングの審判席を設置

(国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会施設整備事業費
予算額 7,018万円)

《議案概要》

小野湖におけるローイング競技場のゴール地点の審判席を約40㎡規模で常設設置するもの。

問 市内業者で受注できるか。

答 技術的には市内業者で対応可能。

問 入札方法は。

答 一般競争入札とし、市内条件を付すかを含め適切な入札方法を検討。

意 大会終了後の利活用について、関係課と十分協議・検討を進められたい。

議案番号	議案名	表決結果
議案 86	水道事業給水条例の一部改正 災害その他非常の場合において他の水道事業者が指定した給水装置工事事業者による給水装置工事の実施を可能にするとともに、不正行為等を行った者に科する過料の額を見直すための改正	原案可決
議案 87	水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正 水道法施行令及び水道法施行規則の一部改正により布設工事監督者及び水道技術管理者の資格要件が見直されたことに伴う改正	原案可決
議案 88	病院企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正 育児に係る職員の部分休業制度が見直されたことを受けた改正	原案可決
議案 89	使用料の徴収に関する条例の一部改正 小林総合運動公園及び都市公園内の有料公園施設の名称を見直すとともに、複合体育館において使用料を徴収するための改正	原案可決
議案 90	公の施設に関する条例の一部改正 高齢者コミュニティセンター南部いろり村の公の施設としての用途を廃止するもの	原案可決
議案 91	小林総合運動公園市営プールの管理に関する条例の一部改正 小林総合運動公園及び同公園内の市営プールの名称を見直すための改正	原案可決
議案 92	都市公園条例の一部改正 小林総合運動公園及び都市公園内の有料公園施設の名称を見直すとともに、総合運動公園内に複合体育館を設置するための改正	原案可決
議案 93	準用河川占用料徴収条例の一部改正 市が徴収する準用河川に係る土地占用料等の金額を県に準じ改定するもの	原案可決
議案 94	シルバーワークプラザの設置及び管理に関する条例の廃止 シルバーワークプラザの公の施設としての用途を廃止するもの	原案可決
議案 95	堂屋敷集会施設の設置及び管理に関する条例の廃止 堂屋敷集会施設の公の施設としての用途を廃止するもの	原案可決
議案 118	【12月8日追加議案】 手数料条例の一部改正 市民課窓口で住民票等の交付に係る手数料について現金以外での徴収を可能とするための改正	原案可決

◎議案の内容はこちら▶



議案番号	議案名	表決結果
議案 128	【12月17日追加議案】 一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正 人事院勧告による一般職の国家公務員の給与改定に準じて、本市の一般職の職員の給料表、期末手当及び勤勉手当の改定を行うもの	原案可決
議案 129	【12月17日追加議案】 常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部改正 特別職の国家公務員の給与改定に準じて、市長、副市長及び教育長の期末手当の改定を行うもの	原案可決
議案 130	【12月17日追加議案】 病院事業管理者の給与等に関する条例の一部改正 特別職の国家公務員の給与改定に準じて、病院事業管理者の期末手当の改定を行うもの	原案可決
議案 131	【12月17日追加議案】 市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 特別職の国家公務員の給与改定に準じて、議会の議員の期末手当の改定を行うもの	原案可決
議案 132	【12月17日追加議案】 病院企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正 人事院勧告による一般職の国家公務員の給与改定に準じて、新たに医師に採用された職員に係る初任給調整手当の限度額の改定を行うもの	原案可決
その他 議案 96	【12月8日採決】 小林市過疎地域持続的発展計画を定めること 小林市過疎地域持続的発展計画を定めることについて、議会の議決を求めるもの。	原案可決
議案 97 ～116	指定管理者の指定 ・東方研修館 ・平川地区コミュニティセンター ・地域・観光交流センター ・養護老人ホーム慈敬園 ・上九瀬公民館 ・下九瀬公民館 ・内山地区運動広場 ・中河間地区生活改善センター ・高齢者コミュニティセンター城山館 ・原地区集会施設 ・奈佐木地区多目的研修集会施設 ・夏木地区多目的研修集会施設夏木館 ・袋地区営農研修館 ・須志原集会施設 ・下田地区農業構造改善センター永田館 ・内山地域福祉センター ・須木診療所及び内山へき地診療所 ・須木農産物加工場 ・小林市立図書館 ・小林総合運動公園市営プール	原案可決
議案 117	財産の取得 トランポリン競技用備品一式を取得することについて、議会の議決を求めるもの	原案可決

12月定例会の録画配信ページはこちら▶



令和 7 年第 6 回臨時会 表決結果一覧

(令和7年10月31日)

※令和7年第6回臨時会では、賛否の分かれた議案はありませんでした。赤字は議案の説明です。

議案番号	議案名	表決結果
その他 議案 73	工事請負契約の締結 令和7年度（繰越）国スポ・障スポ施設整備事業カヌー・ローイング競技場整備工事（2工区）の請負契約の締結について、議会の議決を求めるもの	原案可決

◎議案の内容はこちら▶



10月臨時会の録画配信ページはこちら▶



令和 7 年第 7 回定例会 表決結果一覧

(令和7年11月28日～12月17日)

※令和7年第7回定例会では、賛否の分かれた議案はありませんでした。赤字は議案の説明です。

議案番号	議案名	表決結果
R7 補正予算 議案 74	一般会計補正予算（第7号）	原案可決
議案 75	介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案 76	後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案 77	水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案 78	病院事業会計補正予算（第3号）	原案可決
議案 119	【12月17日追加議案】 一般会計補正予算（第8号）	原案可決
議案 120	【12月17日追加議案】 国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案 121	【12月17日追加議案】 西諸地域介護認定審査事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案 122	【12月17日追加議案】 介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案 123	【12月17日追加議案】 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案 124	【12月17日追加議案】 水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案 125	【12月17日追加議案】 下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案 126	【12月17日追加議案】 農業集落排水事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案 127	【12月17日追加議案】 病院事業会計補正予算（第4号）	原案可決

議案番号	議案名	表決結果
条例関係 議案 79	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定 こども誰でも通園制度（通称）について、令和8年度から国の給付事業に位置付けられたことに伴い、本市における同事業の運営基準について定めるもの	原案可決
議案 80	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正 市の住民基本台帳に記録されていない者の管理に関する事務について、番号法の規定による本市の独自利用事務として定めるための改正	原案可決
議案 81	印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正 印鑑登録及び証明に関する事務について標準仕様書等に準拠した事務に見直すとともに、電気通信事業法の一部改正に伴い同法の条項ずれに対応するための改正	原案可決
議案 82	ひとり親家庭医療費助成に関する条例及び子育て支援子ども医療費の助成に関する条例の一部改正 各医療費助成についてオンラインによる資格確認を導入するとともに、児童扶養手当の支給の制限に係る所得基準額が見直されたことに伴う改正	原案可決
議案 83	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正 児童福祉法等の一部改正に伴い所要の改正を行うもの	原案可決
議案 84	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 児童福祉法等の一部改正及びこども誰でも通園制度（通称）が令和8年度から国の給付事業に位置付けられたことに伴う改正	原案可決
議案 85	上下水道局職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正 育児に係る職員の部分休業制度が見直されたことを受けた改正	原案可決



創生こばやし
はらかつぶ
原 勝信 議員



観光戦略

問 秋まつりは令和8年に70周年となる。国スポのりハール大会から秋まつりまでの期間を観光ウィークとして盛大に開催できないか。

答 新市制施行20周年の節目でもあり、実行委員会と協議したい。

問 ツーデーマーチや絶景マラソンの開催を秋のスポーツ月間にずらし、2月からはプロスポーツのキャンプ等を本市で受け入れる環境づくりはできないか。

答 開催時期の変更は難しい。



五穀豊穡を祈願し豊年に感謝する

循環型社会形成の推進



公明党
かまたとよかず
鎌田 豊数 議員



問 資源を大切に使い、無駄を出さずに再利用、再生する取組は地球温暖化や資源の枯渇を防ぐ。本市の取組は。

答 2050年までにCO2排出量の実質ゼロを目指す。令和7年4月に「デコ活宣言」を行った。循環型社会に対する市民意識向上と、その対策が課題。

問 本市はごみ減量化とリサイクル推進に取り組み、令和4年度の一人一日当たりのごみ排出量は399g、家庭ごみのリサイクル率は57・4％となっているが、不法投棄やふれあい収集の状況は。

答 令和6年度の不法投棄は36件で前年より減少し、ふれあい収集は累計で定期が123世帯、不定期が106



焼却炉は老朽化で解体が必要

デコ活とは、脱炭素とエコを組み合わせた言葉。活動例…節水やLED照明の導入、クールビズの推進など。

問 世帯、追加申請は54件だった。最終処分場の現状と対策、廃炉となっている焼却炉の解体は。

答 処分場は延命化で数十年使用可能だが、施設の老朽化で適切な維持管理が必要。廃炉の解体には3億円以上かかるため、有利な財源の確保と跡地利用計画の検討が必要。

問 本市が循環型社会形成に取り組んでいることをもっとアピールすべきではないか。

答 総合的に勘案しながら、しっかりと対応していきたい。

自治公民館の持続化を



新生会
しんせいかい
のせまこと
能勢 誠 議員



問 自治公民館は老朽化や人口減少により、各区単独での維持が困難になりつつある。複数区の連携や防災機能を含む新たな地域拠点づくりを検討すべきではないか。

答 自治公民館は地域の所有物であり、地域の意向が最優先となる。地域で統合や再編の意思形成があれば実現されていくと考える。そういった相談には丁寧に寄り添っていく。

意 地域が遠慮なく相談できる窓口づくりをお願いしたい。

稼ぐ力で自主財源確保を

問 運動公園で導入されたネーミングライツを公園、公衆トイレ、清掃車など小規模施設にも広げ、収入確保と維持管理の改善につなげるべき



自治公民館への伴走型支援を

ネーミングライツとは、公共施設等に企業が社名等の愛称をつける権利（命名権）を売買すること。



答 他自治体でも小規模施設への導入が進んでおり、本市でも十分可能性がある。今回の実績は市の財産であり、今後も財源確保に向けて、あらゆる手法で検討していく。

ではないか。

その他の質問

■不登校支援と豊かな学びの保障

かるかやの卒業記念樹



日本共産党
にほんきやうさんとう
はしもと
橋本 律子 議員



須木かるかや跡地の植栽

問 小野湖特設カヌー・ローイング競技場予定地にある見事なシダレザクラ等を、全て伐採するというのは本当か。

答 移植可能な樹木については移植したいと考えている。

問 須木小・中学校の子どもたちの記念樹もあるが。

答 これも、適切な場所に移植したいと考えている。

意 記念樹はただの木ではない。卒業生たちにも断りを入れて、しかるべき場所に移植していただきたい。

小学校給食の無償化

問 早ければ令和8年4月から、小学校の給食費は国によって無償化される。その前



須木小・中の卒業記念樹と看板

に小林市の意思で、まずは小学校から無償化する考えはないか。

答 今後も国の動向を注視していくので、現在のところは考えていない。

意 安心・安全で美味しい給食は、小林市の学校の魅力アップにもつながる。ようやく国が動いてくれそうなので、市長の英断を求めたい。

その他の質問

■学校統廃合の問題

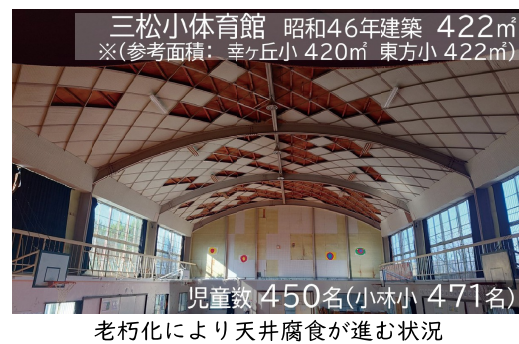
■補聴器購入助成

未来の投資と財政運営

問 将来への投資は、地方債残高が多ければ制約される。庁舎建設後の平成29年度と令和6年度の決算を比較したところ、地方債残高は約308億円から約250億円に7年で約57億円減少し、市が将来負担すべき実質的な額も約72億円減少と、大きく改善している。現在の財政状況を伺う。

答 行財政改革により、財政状況は一定の健全性を維持している。今後も国・県の動向を見極め、慎重に財政運営を進める。

問 三松小体育館は腐食や狭さが深刻な状況。改築予定となっているが、人数規模に對し広さと敷地の確保などが必要では。



三松小体育館 昭和46年建築 422㎡
※(参考面積: 幸ヶ丘小 420㎡ 東方小 422㎡)
児童数 450名(小1小 471名)
老朽化により天井腐食が進む状況

問 三松小を含む市内学校の老朽化が進む中、再編や整備方針を問う。

答 財源の確保が前提だが、計画に基づき令和12年度までに改築を進める。

問 令和8年度に学校の在り方に関する方針、施設の方針を示す計画である。

答 三松小を含む市内学校の老朽化が進む中、再編や整備方針を問う。

問 令和8年度に学校の在り方に関する方針、施設の方針を示す計画である。

答 財源の確保が前提だが、計画に基づき令和12年度までに改築を進める。

問 三松小を含む市内学校の老朽化が進む中、再編や整備方針を問う。

答 財源の確保が前提だが、計画に基づき令和12年度までに改築を進める。

文化の香り立つまちへ

問 本市には文化芸術に関する個別計画がない。この分野をどう振興していくか、個別計画を策定し、明確に位置付けすることで今後の支援体制が見えてくると思うが。

答 これまで以上に文化芸術の振興を強力に進めていくため、中長期的な方針や計画を策定することが必要と考えている。他自治体の事例等も調査・研究しながら進めていきたい。

問 文化芸術分野で本市が「どういった姿を目指すか」に尽きると思う。文化・芸術・歴史・教育の分野に関わってこられた市民の声は切実である。ソフト面からハード面に



魅力的な個別計画の策定へ

意 名古屋市の文化芸術推進計画2025は、地域の色が出て素晴らしい。文化を推し進める気持ちが表れている。

問 計画等の作成に当たっては、市民や関係団体の意見を十分に聞く必要がある。そういった場を設置し、一緒に作り上げていくイメージでやっていければと考えている。

答 計画等の作成に当たっては、市民や関係団体の意見を十分に聞く必要がある。そういった場を設置し、一緒に作り上げていくイメージでやっていければと考えている。

国際化推進と姉妹都市

問 国際交流と国際化の推進の状況は。

答 小林市国際化・多文化共生推進計画に3つの柱を掲げ、①市民の国際感覚の醸成、②外国人市民への支援、③国際化推進体制の構築に取り組んでいる。市内には800人を超える在留外国人が生活しており、国籍も20を超えている。市民の理解も必要で、日本語教室「きずな」では、出身国の文化や宗教、習慣や食事を互いに学び合うなど、市民レベルでの理解と交流を図っている。

姉妹都市提携

問 県内9市の中で本市だけ海外に姉妹都市が無い。本市とネパール国はニジマスでつ



1988年 宮崎県水産試験場
内水面支場から無償提供
ニジマス養殖が交流の架け橋に

問 姉妹都市提携の可能性があるが、姉妹都市提携の可能性は。

答 水産試験場でネパール人研修員が養殖技術を学ばれたことを契機に、現在市民の方とネパールの民間団体との交流が行われているのは承知している。姉妹都市は、まず現地を知ることが大事だが、TEAM MIYAZAKIで参加した台湾もその段階にきていない。今のところネパールもその段階に至っていない。

公有財産の管理と活用

問 教職員住宅の空き家の件数と主な理由は。

答 老朽化している住宅を除き、入居可能な教職員住宅は20戸あり、14戸が空き家となっている。民間の賃貸住宅の普及、道路網の整備、通信手段の飛躍的向上など、近年教職員の住環境に対するニーズも変化し、入居を希望しない教職員が増えていることが要因である。

問 空き家住宅を活用した地域創生の可能性は。

答 教職員住宅管理規則に基づき、基本的に一般の方への貸出しは想定していない。今年度は空いているが、異動で来た校長が入居を希望された場合に確保しておく必要があるなど、貸出しは難しいと考



教職員住宅の空き家利活用を

問 学校と地域との関わり方をどう強化していくのか。

答 豊かな学び支援室を協働の学校づくりの拠点として連携強化を図っていく。

意 学校・PTA・地域住民それぞれの立場を尊重し、寄り添い合うことが重要。市長・教育長にはこの思いを発信し広めてほしい。

人口減少対策の強化を

問 地域で暮らし続けたいという高齢者の願いを叶える計画策定を。

答 介護予防の取組は重要。そして地域の通い場づくり、住みなれた地域で自分らしく暮らしていただけるように、地域全体で支える体制づくりが継続して必要と考えている。高齢者が地域に出て行けるような支援に取り組んでいきたい。

独居高齢者世帯が増加

問 子育て対策に取り組んできたが、成果の検証は。

答 アンケートなども行っているが、子育てニーズが多様化しており、支援など課題が複雑化している。今後の施策で強化すべきと考えている。



にほんきょうさんとう
日本共産党
おおさこ
大迫 みどり 議員



コ
チ
ラ
ク
は

住んでてよかった小林

問 9月議会で可決された「新しい地方経済生活環境創生交付金事業」は中心市街地に新たなにぎわい創出の拠点として全天候型ドーム等を整備するものだが、その方向性について。

答 平成23年に小林商工会議所等から陳情があり、翌年3月議会で採択された。これまで財源の問題で実現できなかったが、財源が確保できたため、令和7年度から9年度までの3力年で整備していく。より良い施設となるよう市民ワークショップの開催や関係団体との連携を図っていく。



きたきりしませいしんかい
北霧島政新会
たかの よしふみ
高野 良文 議員



コ
チ
ラ
ク
は



全天候型ドーム建設予定地

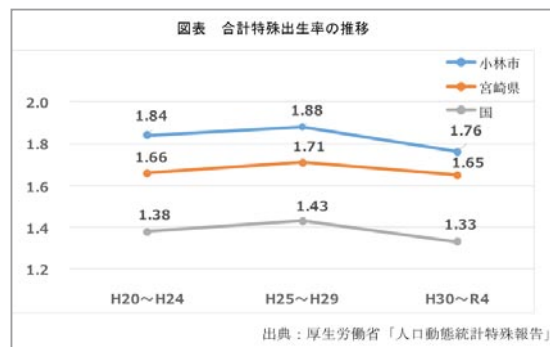
問 なぜ須木地区は使用率が低いのか。

答 市中心部まで距離があり、病院受診や買い物でタクシー利用の機会が少ない。また、須木地区内では外出支援サービス事業があるため低いと分析している。

問 福祉タクシー券の利用状況は。

答 令和6年度の使用率は全体で約75%。地区別では小林地区が約77%、須木地区が約43%、野尻地区が約69%だった。

福祉タクシー券



もっともっと子育て支援の対策を

手厚さ続く教育行政へ

問 事業の裏付けとなる予算について、市長の考えは。

答 本市の未来を担う子どもたちの教育に取り組むのは当然のこと。子どもたちによりよい教育が提供できるように必要な予算について措置していく。

問 児童・生徒が減少している今こそ、今いる子どもたちを大切にしていたきたいと考えているが。

答 学校教育に関わる教育費はこれまでもタブレット端末の導入など、新しい時代の教育に対応するための予算措置をしている。今後も教育的課題の解決に必要な予算確保に努めていく。

教育行政



りっしんかい
立新会
ありき しょうご
有木 将吾 議員



コ
チ
ラ
ク
は

切れ目ない支援体制を

問 不登校やヤングケアラー、虐待、貧困など、複合的な課題を抱える子どもが増えている。家庭や学校だけでは対応が難しいケースもあるため、市は早期発見から支援の接続、18歳以降の継続支援まで、切れ目のない支援体制を構築すべきではないか。

答 一人一人の要因や背景を丁寧に把握し、福祉や医療など関係機関と連携しながら、多様な支援の在り方を検討していく。

問 フリースクール通学補助制度については。

答 多様な学びの場の一つと認識しており、今後支援の在り方については検討していく。



そうせい
創生こばやし
ながの まさみ
永野 雅己 議員



コ
チ
ラ
ク
は



子どもたちの成長は大人の責務

問 災害時のトイレの確保、管理計画の策定は。

答 トイレの管理計画は策定していない。

問 今後の方針は。

答 トイレ関連備蓄を検討し、災害時のトイレ不足が引き起こす感染症の防止など、厳しい状況にある避難者が少しでも安心して避難生活を送れるように努めていく。

その他の質問

■忠霊塔の維持管理について



デコ活ジュニア活動委員発足

問 ごみ問題は地域任せでなく、行政が主体的に関与した、公平で持続可能なごみ行政の再構築が必要ではないか。

答 少子高齢化やライフスタイルの多様化により、市民ニーズにも変化が見受けられる。関係者との情報共有を図りながら、公平で安定した持続可能な廃棄物処理の在り方を検討する必要性は感じている。

ごみ行政の再構築

こばカフェ2025報告



ダイジェスト動画
はこちら▲



こばカフェ 2025
報告書はこちら▲

令和7年10月3日（金）に子育て世代を対象とした「こばカフェ 2025」を開催。議場体験後、グループに分かれ「地域の課題について」意見交換しました。参加いただいた皆さま、ありがとうございました。QRコードから意見交換会の詳しい内容や様子がご覧いただけます。

○議会への提言・疑問・質問などお寄せください。

○今回の「はなみずき」で関心のあることや感想があればお書きください。また、もっと読みたいくなるような「アイデア」があればお寄せください。

表紙のひとコマ



今号の表紙は、小林秀峰高校3年 情報ソリューション科の大久保 智哉さん（写真部）の作品です。霧島岑神社を訪れたときに、仁王像そばの手水舎を撮影。一眼レフカメラで画角にこだわった一枚です。水面に揺れる色とりどりの花びらが美しく、来訪者への心遣いと共に風情を感じさせてくれます。次号の表紙もお楽しみに！

令和8年度予算編成は



立新会
おうりょうじ つよし
押領司 剛 議員



コ
詳
チ
ラ
ク
は

問 予算編成の方針は。
答 市民生活を守るといふ視点を最優先に置き、持続可能な小林市を次世代へ引き継ぐための投資と効率化を両立させた予算編成とする。
問 骨格予算による影響は。
答 住民サービスの停滞が生じないよう必要な経費は確保し予算編成する。
問 前年度の一般財源の90%以内とする方針については。
答 中長期的な財政の健全化と安定的なサービス提供を両立するための重要な手段と考えている。

教育行政

問 11月に永久津小・中学校で開催された研究公開授業の状況は。



戦争と子どもたち（学童疎開）展

骨格予算とは、市長選挙を控えているため、政策的な経費を抑え、必要最小限の収支のみを計上する予算のこと。



答 両校合わせて149名の参加があった。教員からは授業を見直すよい機会となったとの声があり、教員の指導支援の在り方や授業構成の工夫など、今後の研究の推進につながった。

移動平和展と学童疎開

問 この平和展で展示された資料・パネルの今後の活用は。
答 児童・生徒の平和教育の観点から、各学校での巡回展示等を行っていく。

更新時期を迎える施設



立憲民主党
たけうち りゅういちろう
竹内 龍一郎 議員



コ
詳
チ
ラ
ク
は

問 公共施設の整備状況
答 健康のまちづくり拠点施設建設の進捗状況は。
問 令和8年3月の完成を目指すしており、11月末時点で進捗率は86・5%である。
問 新施設での業務開始は。
答 5月連休明けの予定。
問 交通アクセスの整備は。
答 JR小林駅を起点とした施設までの交通アクセス向上について、コミュニティバスの指定管理者と協議を進めている。
問 須木庁舎について具体的な計画があるのか。
答 建設から44年経過し、老朽化している。今後の計画がまとまった段階で示したい。
問 須木総合ふるさとセンターへ移転することについて



建設が進む新体育館

の住民アンケートの結果は。
答 令和5年10月に実施し、対象の557世帯のうち437世帯、78・5%が回答。庁舎を残すべき16・8%、移転してもよい51・8%と、どちらでもよい25・6%を合わせた約77%が移転してもよいという結果であった。
問 令和7年8月に野尻庁舎改築市民懇話会から提言書が出されているが、現在の協議状況は。
答 提言内容を踏まえつつ、市民アンケートや団体ヒアリングも実施し、具体的整備内容や基本方針及び基本計画素案の作成作業を進めている。

原 勝 彦

議員の

イチオシ!! &
語り継ぐ小林の歴史
シリーズ④③



山車の会と小林町大火 100 年を前に



昭和 2 年 1 月 28 日、昭和 3 年 1 月 2 日に大火災が発生。
昭和 2 年の大火では 637 戸が焼失し罹災者が 3,400 人との
記録がある。災いの沈静化と商業の復興を祈願し、小林商工
会 4 代会長の朝廣金左衛門氏は神輿を寄贈。現在、秋まつり
(ほぜまつり) で山車の会が先導する神輿の始まりである。

まつり当日、山車の会は出で立ち式の後、日の出とともに
霧島岑神社から神輿を会場へ。神輿は山車に移され御車と
なり、渡御師が先導し、まつり会場内を練り歩く。勇ましい
JC 太鼓と引き手の高校生が毎年まつりを盛り上げている。

大火 100 年を前に無病息災を祈りながら、秋まつりは今
年 70 周年を迎える。古から甘酒やこんにゃくを食べる風習
や五穀豊穡に感謝するまつりが、「ほっぜほっぜ (豊作)」の
掛け声とともにさらに 100 年続くことを強く願う。

おしえてこすもー
豆辞典



「秋まつり (ほぜまつり)」とは？
こばやし秋まつりは、昔は「ほぜまつり」とい
う名称で親しまれ、五穀豊穡を祈願し豊年に感謝
する伝統行事。小林市最大の祭りで、小林市史に
は昭和 31 年当時の「豊年祭」をその起源とする
とある。

◆次の 3 月定例会 (予定) は

開 会 日…2 月 25 日 (水)
一般質問…2 月 27 日 (金)、
3 月 2 日 (月)、3 日 (火)、4 日 (水)
議案質疑…3 月 6 日 (金)、3 月 9 日 (月)
閉 会 日…3 月 24 日 (火)
◎突発的な事情等により変更となる場合があります。

議会
中継

◎定例会の「本会議」はライブ配信し
ています。インターネット検索または
QR コードからアクセスしてご覧くだ
さい。

小林市議会 動画配信

検索



編 集 後 記

今号は令和 7 年 12 月議会の内容を中心に
お届けしました。

昨年 10 月に子育て世代を対象に開催した
意見交換会「こばカフェ 2025」や、11 月
の秋まつりなどで寄せられた多くの声は、早
速、一般質問等で議会に生かされています。

今後も、市民の声が市政に反映されるよう、
取り組んでまいります。

広報広聴委員会副委員長 小川 真

料金受取人払



差 出 有 効 期 間
令和 9 年 7 月 24 日まで
(切手を貼らずにお出しください)

郵便 は が き

8 8 6 - 8 7 9 0

(受取人)

小 林 市 細 野 300 番 地
小林市役所 議会事務局
広報広聴委員会 行

(はなみずき No. 75 2025.12 月議会号)



ふりがな
ご氏名 (イニシャルまたはペンネームでも可)

□□□-□□□□

ご住所

お電話 ()-()-()